

## 令和4年度事業報告

内閣府によると、我が国経済はコロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いていますが、その一方で、世界的なエネルギー・食料等の価格高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増しているとしています。こうした中、令和4年度、市工連では新型コロナウイルス感染症との共存を図りながら、各事業を実施してまいりました。

まず、販路拡大支援のために、オンラインとリアルの商談会を1回ずつ実施しました。工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ 2023」については本格的なリアル展示に加えて、Webサイト内展示も実施し、利用者の利便性の向上を図りました。

人材確保支援では、高校生の採用支援のための「就職に関する懇談会」を実施するとともに、横浜市就職サポートセンターのインターンシップ事業へ協力しました。

第35回「新入社員合同研修」を帆船日本丸において、感染防止のために宿泊は取りやめましたが2日間実施するとともに、新入社員フォローアップ研修を実施し、人材育成に取り組みました。ものづくりへの理解を深めてもらうための出前講座と工場見学は、会員企業様のご協力で実施することができました。また、「企業紹介フェア」について、公益財団法人神奈川産業振興センターとの共催で「ものづくり魅力発見研修」として実施しました。

会員企業の交流の場としては、新年賀詞交歓会を市工連役員や委員会委員に限って開催するとともに、施設見学会を実施しました。

施設管理については、横浜産貿ホール及び鳥浜 T3 の照明の LED 化が終了しました。また、横浜産貿ホールについては、利用者がコロナ禍から回復しつつあり、平成5年度に向けて明るい兆しが見えています。

### I ものづくり活性化事業

#### 1 販路拡大事業

##### (1) 商談会の開催

ア オール神奈川受・発注商談会 2022 (オンライン)

日 時 令和4年9月15日(木)～9月30日(金)

主 催 (公財) 神奈川産業振興センター

後 援 神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、相模原市、(一社)横浜市工業会  
連合会 他

参加社数 329社(前年度:443社)

発注:84社うち横浜市内企業19社(前年度:90社/25社)

受注:245社うち横浜市内企業66社(前年度:353社/105社)

商談件数 600件(前年度:525件)

内 容 オール神奈川として、昨年引き続きオンライン会議ツール等の活用による非対面で開催。また、効果的な商談実施のために、セミナー「これだけは知っておきたい、オンライン商談会のツボ」を配信しました。

セミナー開催日時:令和4年8月31日(水)～9月30日(金)

セミナー視聴者:83名

イ 受・発注商談会 in テクニカルショウヨコハマ 2023 (リアル)

日 時 令和 5 年 2 月 1 日 (水) 10:00~16:00 (リアル)

主 催 神奈川県、(公財) 神奈川産業振興センター、横浜市、(一社) 横浜市工業会連合会、川崎市、(公財) 川崎市産業振興財団、横浜信用金庫

参加社数 202 社 (昨年: 230 社 ※リアルとオンライン商談)  
 発注: 50 社うち横浜市内企業 13 社 (前年度: 54 社/14 社)  
 受注: 152 社うち横浜市内企業 33 社 (前年度: 138 社/29 社)

商談件数 378 件 (前年度: 270 件)

内 容 感染予防対策ガイドラインによる商談スペースを確保したスペースレイアウト (ブース飛沫防止アクリル板設置) で実施しました。  
 また、今回新たな取組として、DX・カーボンニュートラル・発注開拓専門員による販路拡大について、専用相談ブースを設けました。  
 DXアドバイザーによる相談…4 件  
 カーボンニュートラルアドバイザーによる相談…8 件  
 発注開拓専門員による販路拡大の相談…5 件  
 また、商談会に参加する受注企業の商談方法を支援することを目的に、営業力強化セミナー「これだけは知っておきたい商談会のツボ～事例から見る自社アピール方法～」を、Zoom 録画機能を使用して視聴できるようにして実施した。  
 アクセス数…91 件、ダウンロード数…7 件

## (2) 「テクニカルショウヨコハマ 2023」(第 44 回工業技術見本市)

### ア 開催概要

- (ア) 開催期間 リアル展示: 令和 5 年 2 月 1 日 (水) ~ 2 月 3 日 (金)  
 Web サイト内展示: 令和 5 年 1 月 10 日 (火) ~ 2 月 28 日 (火)
- (イ) 会 場 リアル展示: パシフィコ横浜展示ホール A・B・C  
 Web サイト内展示: 公式ホームページ
- (ウ) 出展規模 759 社・団体 (リアル 732 社、Web サイト 27 社) (前年度: 662 社・団体)
- (エ) 入場者数 15,827 名
- (オ) Web サイト内展示 アクセス者数 8,758 名  
 ページビュー数 357,218 ページ

### イ 横浜ものづくりゾーンの開設

横浜市や各区が実施する中小製造業振興のための様々な施策の紹介や、その施策を活用した企業の技術を周知することを目的に、テクニカルショウヨコハマ 2023 に「横浜ものづくりゾーン」のコーナーを設け、団体として出展しました。

出展企業 61 社・団体 (前年度: 47 社・団体 (オンライン))  
 (個別応募企業: 10 社、メイドインつづき: 27 社、横浜市販路開拓支援事業認定企業: 2 社 (うち 1 社は Web サイト内展示)、横浜青年経営者会: 9 社、港北オープンファクトリー 3 社、LINKAI 横浜金沢 6 社、行政関連: 4 団体)

## (3) 受発注相談 (電話・FAX・Eメール等による受発注相談)

## (4) 横浜ネットワークプラス (受発注情報システム) の運営

横浜ネットワークプラス (受注・発注マッチングサイト) で、受けた案件を横浜ネットワークプラスに登録・公開するとともに、受注企業検索ができるシステムを運営しています。

## 2 ものづくり人材育成支援事業

### (1) 新入社員合同研修

企業の新入社員を対象に、講義やグループワーク、「帆船日本丸」における実践訓練を通し、新入社員のチャレンジ精神や協調性を養い、企業の将来を託せる人材の育成を図りました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、帆船日本丸への宿泊は行いませんでした。

- ア 日時 令和4年4月7日(木)・8日(金) 8:30~17:00  
イ 会場 帆船日本丸及び同訓練センター  
ウ 参加者 12社 41名(男性34名、女性7名)(前年度:8社 34名)  
エ 内容 ① 船上訓練(甲板磨き、マスト登り、船首渡り、結索訓練)  
指導者:日本丸船長、航海士、乗組員  
② 講義、グループワーク  
ビジネスマナー研修等を通し社会人としての意識を持つ  
講師:株式会社パワー・アイ 佐々木 富美子氏  
③ 講義「帆船を用いた研修の意義」  
帆船日本丸船長 村田 信氏

### (2) 新入社員フォローアップ研修

入社後を振り返り、自分の強みや課題を客観的に認識し前向きなマインドを構築するとともに、他社の同年代の人たちと交流することを目的に、新入社員フォローアップ研修を実施しました。

- ア 日時 令和5年2月24日(金) 9:00~17:00  
イ 会場 産貿ホール小展示室  
ウ 参加者 8社 12名(男性10名、女性2名)(前年度:6社 7名)  
エ 講師 株式会社パワー・アイ 佐々木 富美子氏  
オ 内容 ①入社後の自身の振り返り(自分の仕事の進め方の再認識)  
②入社後の職場の振り返り(仕事の問題点の克服と共有)  
③クレーム対応の実践(ビジネスマナーに基づく話し方の再認識)  
④ハイポイントインタビュー(自身の強み、課題を客観的に認識)  
⑤「信念の言葉化」、「自分なりの良い仕事」の意味づけの明確化

### (3) 就職に関する懇談会の開催

高校生等の市内中小企業への就職を促進するため、県立高校等関係者と企業との就職に関する懇談会を横浜市、ハローワークとの共催で開催しました。

- ア 日時 令和4年6月21日(火) 14:10~17:13  
イ 会場 横浜産貿ホール1F マリネリア  
ウ 参加者 神奈川県立磯子工業高校等 16校 26名(前年度:17校 23名)  
会員企業等 48社 48名(51社申込み)(前年度:49社 49名)  
エ 成果についてのアンケート  
時期 令和5年2月(48社にFAX送付)  
結果 回答39社(事後接触あり50件、うち採用内定予定あり20件)  
(前年度:事後接触あり33件、うち採用予定あり28件)

### (4) ものづくりの魅力を伝える事業

#### ア 出前講座の開催

神奈川県内の大学生・高校生及び職業技術校の訓練生に対し、ものづくり産業・中小製造業の果たす役割や、中小企業が求める人材などをテーマに講座を開催しました。

[第1回]

(ア) 実施校: 関東学院大学

- (イ) 開催日：令和4年6月8日（水）17：00～18：30
- (ウ) 参加者：約50名
- (エ) 会場：関東学院大学金沢八景キャンパス
- (オ) 講師：（一社）横浜市工業会連合会 会長 榎本 英雄氏
- (カ) テーマ：「経営者が伝える中小企業での働き方、社員に対する考え方」

[第2回]

- (ア) 実施校：関東学院大学
- (イ) 開催日：令和4年6月16日（木）8：50～10：30
- (ウ) 参加者：約90名
- (エ) 会場：関東学院大学金沢八景キャンパス
- (オ) 講師：（一社）横浜市工業会連合会 会長 榎本 英雄氏
- (カ) テーマ：「経営者が伝える中小企業での働き方、社員に対する考え方」

※県立高校生学習活動コンソーシアムを通して出前講座の依頼があり、株式会社スリーハイ代表取締役社長 男澤 誠氏に講師を依頼していた出前講座は、学校都合により中止となりました。

イ 工場見学の開催

市工連でバスを提供し、出前講座と一体で開催しました。

[第1回]

- (ア) 実施校：神奈川県立東部総合職業技術校（横浜市鶴見区寛政町28-2）
- (イ) 開催日：令和4年5月25日（水）9：00～14：30
- (ウ) 参加者：28名  
 チャレンジプロダクト・セレクトプロダクト・精密加工エンジニアの各コースの受講生19名及び担当教員4名、横浜市2名、事務局3名
- (エ) 講演会場：金沢産業振興センター 会議室
- (オ) 見学先及び講師

見学先企業名	講師名	事業内容	住所
株式会社景泉機器	取締役 落合 正浩氏	シリンダの製造	金沢区福浦 1-4-4
株式会社ハルツ	代表取締役社長 近藤 大輔氏 組立 栗本 初男氏	プレス金型の 設計・製造	金沢区福浦 2-7-25
株式会社山喜	代表取締役 山崎 一氏 企画部長 豊田 哲也氏	軸受部品製造	金沢区福浦 1-7-21

[第2回] 2か所で実施

<その1>

- (ア) 実施校：神奈川県立東部総合職業技術校（横浜市鶴見区寛政町28-2）
- (イ) 開催日：令和4年11月30日（水）9：00～12：00
- (ウ) 参加者：20名  
 チャレンジプロダクトコース7名、溶接・板金コース7名、引率2名、IDECコーディネーター1名、横浜市1名、市工連2名
- (エ) 見学先：株式会社丸屋神奈川製作所（横浜市鶴見区元宮2-3-20）

- (オ) 講 師：代表取締役 山本 公彦氏、常務取締役 山本 圭一氏
- (カ) 事業内容：工業用ヒーター、コントローラー、サーモスタットセンサー等製品の設計、製造)

<その2>

- (ア) 実施校：神奈川県立東部総合職業技術校（横浜市鶴見区寛政町 28-2）
- (イ) 開催日：令和4年11月30日（水）9：00～12：00
- (ウ) 参加者：17名  
チャレンジプロダクトコース 6名、セレクトプロダクトコース 7名、  
引率 1名、IDEC コーディネーター1名、横浜市 1名、市工連 1名
- (エ) 見学先：株式会社キョーワハーツ（横浜市港北区高田西 1-5-1）
- (オ) 講 師：代表取締役 坂本 悟氏、取締役 坂本 留実氏
- (カ) 事業内容：微細・精密プレス金型設計・製作、金属プレス加工製品の製作

ウ ものづくり企業紹介フェアの開催

ものづくり企業紹介フェアは、テクニカルショウヨコハマの2日目に、ものづくりや製造業に対する理解を深めるため、神奈川県内の高校生を対象に、中小企業経営者の講演会及びテクニカルショウヨコハマ見学会を実施しています。

今年度については、期限までに1校も申込みがなかったため、趣旨を同じくする「ものづくり魅力発見研修 Think キャリア！～ものづくり編～」を（公財）神奈川産業振興センターと共催で実施しました。

- (ア) 実施校：神奈川県立産業技術短期大学校（横浜市旭区中尾 2-4-1）
- (イ) 開催日：令和5年2月1日（水）10：00～15：00
- (ウ) 会場：パシフィコ横浜展示場の会議室及び展示ホール
- (エ) 事業内容：講義、グループワーク、展示会場見学
- (オ) 参加者：77名  
情報技術科 2年生 31名、電子技術科 1年生 28名、  
生産技術科 1年生 18名
- (カ) 講 師：株式会社マイクロネット 毛利 邦宏氏  
株式会社キョーワハーツ 坂本 留美氏、志村 英明氏

エ モノづくりキッズパークへの参加

モノづくりキッズパークは、モノづくりに係わる多様な企業のワークショップを体験することで、地域産業が子どもたちの新たな学びの場になることを目指したイベントです。小学生の親子に対する地域産業の魅力発信、出展企業と工業高校生のマッチング機会の創出、他業種・他産業の新たなビジネスマッチングの創出などを目的としています。

市工連としては、「日本の工業」や「横浜市内の工業地域」についてのパネルを設置するとともに、出展する企業募集に協力しました。

- (ア) 開催日：令和5年7月30日（土）10：00～17：00
- (イ) 会場：新都市ホール
- (ウ) 主催者：（一社）スマートニッチ応援団
- (エ) 後 援：横浜市経済局、神奈川県工業校長会、（一社）横浜市工業会連合会他
- (オ) 来場者：3,396人

(5) 技術者育成支援事業

中小製造業者がその従業員に、技術水準の向上、技能・技術の承継を推進し、中小製造業者における人材確保及び人材育成に資することを目的として、業務上必要な技能検定資

格取得のための受検料を補助金として交付しました。令和 3 年度からは、受検対策で受講した講習会等の費用も補助の対象とし、申請件数も増加しました。

補助金交付企業 7 社

(6) 横浜市就職サポートセンター事業への協力

横浜市経済局雇用労働課が実施する「横浜市就職サポートセンター事業」に協力し、インターンシップ受入れを会員企業に呼びかけ、若年層等の雇用に結びつけました。

ア 求人企業数 143 社うち市工連会員企業 29 社

イ 採用決定人数 95 名うち市工連会員企業 2 社 2 名（前年度採用実績：5 社 7 名）

## II 産業振興施設の管理運営

1 横浜産貿ホールの管理・運営事業

横浜産貿ホールのシャッター用非常電源装置の交換、ファサードの蛍光灯を LED 化するなどの工事を実施しました。ファサードの LED 化工事が完了したことで、同ホールの照明はすべて LED 化されました。

利用状況については、令和 4 年の 9 月ごろから利用者が徐々に増え、コロナウイルス感染拡大前の状況に戻りつつあります。

2 試作用賃貸スペース（鳥浜トライ&トライアルステージ：T3）事業

鳥浜 T3 施設の天井水銀灯の巻上げ機が故障したため、横浜市の補助を受け LED に交換する工事を行いました。また、今年度分の横浜市の借入金の返済と併せ、返済を猶予していただいていた 2 回分の借入金を返済しました。

## III 市工連及び地域工業会等の活性化

1 委員会の活動（総務、政策、事業・企画、広報・産学、雇用・環境の 5 委員会）

地域工業会代表が意見交換をおこない、課題解決に反映されるよう各委員会を開催しました。

5 委員会の開催延べ回数：9 回

2 基盤整備事業（産業振興に関する課題の掌握、提言、対応策の実施）

(1) 横浜市と当連合会等との施策検討会の運営

横浜市の中小企業振興策の立案・実施に向け、具体的かつ実効性の高い施策を検討・協議する施策検討会を開催しました。

(2) 産業振興に関する提言、調査、研究

行政機関等の産業振興施策に反映されるよう、施策検討会を活用し、各地域工業会からの振興施策、企業経営及び立地環境の改善等に関する意見・要望を集約し、「令和 5 年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」としてまとめ、横浜市長に提出しました。

ア 提出日 令和 4 年 10 月 20 日（木）

イ 場所 横浜市庁舎

ウ 出席者 横浜市長、経済局長、市工連会長、各地域工業会会長ほか

エ 要望書概要

(ア) 大項目：①操業環境の改善、②販路拡大、③人材確保・育成、

④ものづくりの活性化に対する支援、⑤その他

(イ) 重点要望事項 4 項目 10 件

(ウ) 一般要望事項 10 項目 30 件

### 3 地域工業会・事業会の活動支援

11の地域工業会・事業会に対し、広報活動助成と活動支援助成（特例分）として、11万円の助成を行いました。

### 4 横浜青年経営者会の活動支援

横浜青年経営者会への助成金として20万円を交付しました。

### 5 情報発信事業

#### (1) インターネットを活用した情報提供

ア ホームページの運営

イ メールマガジン「市工連ニュース」の配信

22回配信（令和4年4月1日第491号～令和5年3月15日第512号）

配信先 工業会会員等約1,900件

#### (2) 機関誌等の発行

ア 機関誌「よこはま市工連」の発行

年間2回発行

令和4年7月（第86号）2,000部 / 令和5年1月（第87号）2,200部

イ 情報紙「市工連かわらばん」の発行

年間6回発行 各回2,000部配布

令和4年5月（第194号）から令和5年3月（第199号）まで奇数月発行

#### (3) 一斉ファックス及びメールマガジンでの情報発信

全会員への周知のために、一斉FAXやメールマガジンのツールを利用し、情報の発信に努めました。

### 6 すぐれたアイデア提案者表彰

各企業において、技術開発、生産性の向上、経費節減等で「すぐれたアイデア」を提案し、企業の発展に貢献した従業員を表彰しました。

被表彰者 3社 4件/4名（9ページ「別表」のとおり）

### 7 会員企業の交流

会員企業同士の情報交換・交流の機会創出のために、施設見学会及び懇親会を実施しました。

一方、地域工業会の枠を超えて委員会委員の交流を図る目的で開催していた委員会開催後の懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大のため実施しませんでした。

#### (1) JFEスチール東日本製鉄所の見学会の開催

日時： 令和4年11月17日（木）12:00～17:00

場所： JFEスチール東日本製鉄所扇島

参加者： 13名

内容： 2023年9月に休止する高炉を中心に見学

### 8 会員サービス事業

「災害共済」等、会員企業や従事者を対象とした各種福利厚生事業を行うとともに、本会独自のPL保険の加入促進を図りました。また、会員サービスの向上につながる団体割引等の取りまとめをしました。

#### IV 法人運営

総会、理事会、委員会等の開催など、団体運営に努めました。

##### 1 総会、理事会、委員会等

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
4月21日 (木)	第1回 広報・産学 委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「よこはま市工連（第86号）」について</li> <li>・広報関係の実績について</li> <li>・産学公連携について</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
4月25日 (月)	第1回 政策委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度横浜市に対する予算要望の回答について</li> <li>・令和5年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書の策定について</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
6月3日 (金)	第1回 総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度第1回理事会・定時総会の議案について</li> <li>・令和4年度第2回理事会の議案について</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
6月24日 (金)	第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業報告</li> <li>・令和3年度決算報告</li> <li>・令和4年度予算の補正</li> <li>・理事の選任</li> </ul>	ホテルメル パルク横浜
6月24日 (金)	総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業報告</li> <li>・令和3年度決算報告</li> <li>・令和4年度予算の補正</li> <li>・理事の選任</li> </ul>	ホテルメル パルク横浜
6月24日 (金)	第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長、副会長及び専務理事の選定</li> <li>・令和4年度市工連委員会の委員</li> </ul>	ホテルメル パルク横浜
7月20日 ～ 8月26日	施策検討会	地域工業会委員15人、政策委員6人、 横浜市課長職以下3人、IDEC3人	ワークピア横浜 産貿ホール 小展示室 産貿センター 805会議室
9月21日 (水)	第2回 政策委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度施策検討会の報告について</li> <li>・令和5年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望について</li> <li>・その他</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
10月6日 (木)	第1回 事業・企画 委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業について</li> <li>・令和4年度新規事業について</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
10月24日 (月)	第2回 広報・産学 委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「よこはま市工連（第87号）」について</li> <li>・広報関係の実績について</li> <li>・産学連携について</li> <li>・その他</li> </ul>	横浜産貿 ホール 小展示室
12月5日 (月)	第1回 雇用・環境 委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度雇用・環境に関する事業について</li> <li>・障害者の雇用について</li> <li>・その他</li> </ul>	シルクセンター B1F 中会議室

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
2月20日 (月)	第2回 事業・企画 委員会	・令和4年度事業について（報告） ・令和5年度事業について（案） ・その他	横浜産貿 ホール 小展示室
3月15日 (水)	第2回 総務委員会	・令和4年度第3回理事会・総会に諮る議案の 確認 ・その他	横浜産貿 ホール 小展示室
3月29日 (水)	総会	・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度予算（案）について ・市工連設立40周年記念事業について ・その他	ワークピア 横浜
3月29日 (水)	第3回 理事会	・令和5年度事業計画（案）について ・令和5年度予算（案）について ・市工連設立40周年記念事業について ・その他	ワークピア 横浜

## 2 新年賀詞交歓会

来賓及び市工連役員・委員会委員の皆様の出席のもと、着席して市工連新年賀詞交歓会を開催しました。

日 時 令和5年1月6日（金） 16:00～17:30  
 会 場 ロイヤルホールヨコハマ  
 参加者数 86名

## 3 地域工業会・事業会 事務局長会議

4月19日、5月17日、6月13日、7月19日、9月20日、10月18日、11月15日、12月20日、2月21日、3月20日の10回、会議を開催し情報伝達等を行い、市工連と地域工業会との情報交換・連携を図りました。

### 別 表

#### 第39回すぐれたアイデア提案者表彰 被表彰者とアイデア

(会社名 50音順・敬称略)

(3社 4件/4名)

No	企 業 名	所 属 氏 名	アイデアの名称 成 果
1	海洋電子工業 株式会社	整備部整備2課 加藤 聖也	無線通信装置陸上試験時の試験用電波暗箱考案・ 製作及び試験方法の改善
2	海洋電子工業 株式会社	技術部設計1課 溝部 絃太	EXCEL マクロを用いた KALOS 構成登録データ 編集作業の自動化
3	竹澤工業 株式会社	製造工務グループ 神保 貞彦	製缶品（大型配管）の製作工数の削減
4	株式会社 吉岡精工	生産部製造 増村 俊英	アルミ製ポーラスチャックに最適な表面処理条件 の開発